

議会だより

白山市

2018.2

vol. 51

CONTENTS

議会
報告会

②… いまどき高校生が思う13のこと

- ④… 皆様のご意見を市政に～議会報告会～
- ⑤… 12月会議の概要
- ⑥… 一般質問
- ⑩… 意見交換会
- ⑫… 常任委員会レポート



「あのね、ずっと前から・・・」

作者／金城大学短期大学部美術学科 居村 優菜 さん

いまどき高校生が思う13のこと

鶴来高校 10月12日(木)

おもしろい1

古くからの祭りや歴史、文化があふれていていい。

委員会での協議

今後も若い世代が誇りを持てるような市になるよう、伝統文化の保存と継承、活用に努めたい。

おもしろい2

富山県に日本一景色がいいコーヒー店があるが、獅子吼高原の頂上に建てれば、ここが日本一になってはやるのでは。

委員会での協議

獅子吼高原の持つ魅力を最大限に引き出せるよう、再整備計画の策定に向けて取り組んでおり、さらなる魅力アップを図っていきたい。



おもしろい3

学校の帰り道が暗いので、街灯を設置してほしい。

委員会での協議

通学路の防犯灯を中心に整備を進めており、高校周辺について再度点検を実施して対応していきたい。

おもしろい4

登校時間に遅れるので除雪を早くしてほしい。

委員会での協議

効率的な除雪作業により、早期の除雪に努めるようにしたい。

松任高校 11月13日(月)

おもしろい5

コミュニティバスは通学で利用するには時間が遅く、帰りは運行していないので本数を増やしてほしい。他の自治体と連携ができればもっと便利になる。

委員会での協議

1台増車するごとに約3千万円の増額となるため、財政的にも増車は難しい。自治体をまたぐ連携については、地域公共交通会議において、他市の担当者にも参加していただき、官民の連携について検討していきたい。

おもしろい6

市の職員の対応で悪いことがあった。

委員会での協議

接遇については機会があるごとに全職員への周知を徹底しており、接遇の研修もしている。市民の皆さんから不快に思われない職場環境づくりに努め、職員の意識改革も引き続き行っていきたい。



おもしろい7

医療費の無料化はすごくいい制度なので、できることなら二十歳まで広げてほしい。

委員会での協議

市の財政も厳しいことから、当面は現行の制度のまま実施していきたい。

おもしろい8

松任文化会館の1階におしゃれなカフェがほしい。

委員会での協議

設置するテナントは魅力的な要素を備えていくことが重要で、空間の演出も大切になってくると考えている。待ち合わせなど、市民の交流や憩いの場として幅広い年齢層の人たちに利用してもらえるようなスペースにしたい。

市議会への関心を高めてもらうことや、若者に魅力のある白山市になるよう、高校生と議会が初めて意見交換をしました。

選挙権年齢が
18歳以上に

翠星高校 11月21日(火)

おもしろ

白山ろく地域から通学できる交通手段として、コミュニティバスを充実してほしい。

委員会での協議

白山ろく地域は北陸鉄道石川線、路線バスで対応できるようになっている。コミュニティバスとの連携で悪いところがあれば検討していきたい。

おもしろ10

通学路に横断歩道や信号機が少ない。

委員会での協議

横断歩道や信号機の設置の要望を受けた場合、市のほうでも確認し、市長名で要望している。市民側に立って必要性を要望していく。

おもしろ11

道路の線が薄くなっているところや、ガードレールがない場所もあり、危険なため整備してほしい。

委員会での協議

通学路の安全点検や要望などにに基づき、危険な箇所から順次整備していく。



おもしろ12

駅前や市役所周辺でのイベントが多くていい。

委員会での協議

- 皆さんの参加が継続の力になっていると考えている。今後も多くの人に参加してもらえるよう工夫していきたい。

おもしろ13

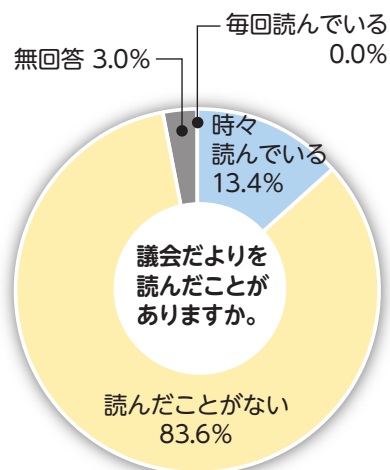
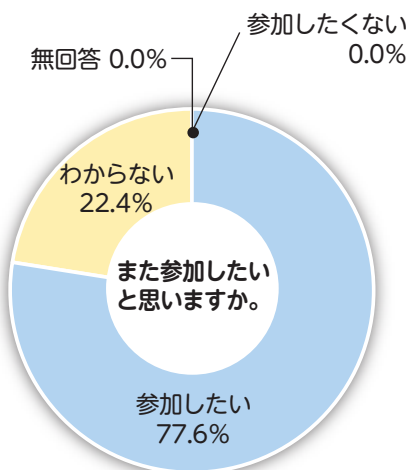
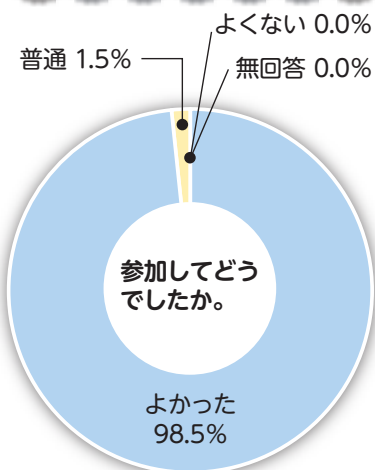
イルミネーションのイベントがとてもきれいだったので、複数回の開催をしてほしい。また、若者向けの音楽フェスティバルを開催してほしい。

委員会での協議

- イルミネーションのイベントは、市のPRになったので、引き続き実施したいと考えている。音楽フェスティバルなどについても今後検討していきたい。

意見交換会を通じて出た **おもしろ** は、12月会議中に各常任委員会で執行部に現状の確認を行い協議しました。

アンケート結果



アンケートの結果も踏まえて、来年度以降も続けていきたいと考えています。

皆さんのご意見を市政に ～議会報告会～

相木町地区 11月7日(火)

市民意見

まちづくり会議でもお願いしたが、JRとも協議して松任駅周辺に交番または派出所を設けてほしい。

議会回答

松任警察署が移転したときからその意見は多く出ている。以前は北側と南側の両方で要望していたこともあり難しいということだった。どちらにしても必要だと思う。

委員会での協議

市民の安全・安心を守るため交番は必要と考え設置要望書を提出し、その後も粘り強く要望していく。現在、白山警察署の中に交番と同じ活動単位の組織があり、松任地区のパトロール強化をしている。

市議会では、直接住民の皆さんと意見交換を行う議会報告会を開催しています。

ご意見は、12月会議中に各常任委員会で協議しました。



北相木五区集会所で開催

市民意見

市道五歩市成線は海側幹線道路が開通してから車の量が多くなった。部分的でも歩道の整備をしてほしい。

議会回答

相木町交差点まで予算付けして用地買収にかかると聞いている。全部行うには時間が掛かるが、40年もたっているという地元の皆様の気持ちは議会として受け止めたい。

委員会での協議

執行部に対して、意見として申し入れました。

出城地区振興協議会 11月9日(木)

市民意見

七ヶ用水に架かっている橋の防護柵が地域によって悪いところがある。子どもたちが落ちないとも限らないので、修理をお願いしたい。

議会回答

開発によって橋が通学路になるなど状況が変わってきている。各小学校では毎年危険箇所の見回りをしており、その中で要望を地区から上げていただきたい。

委員会での協議

地区やPTAからの要望は、市の通学路安全推進会議を開いて情報を共有し、該当箇所を確認して順次進めている。進捗状況はコメントを書いてフィードバックしている。



出城公民館で開催

市民意見

火災などが発生したときは、消火栓等もしっかりしているが、七ヶ用水の停水時にはどのように対処していくのか。

議会回答

市としても七ヶ用水の水を蓄える消防水利を確保しておくことが大事になる。

委員会での協議

停水期間中にはあらゆる消防水利の再確認をして対応している。現在、消防水利マップを作成中である。

10億1100万円の12月補正予算を審査

平成29年度一般会計予算が
501億4871万円（前年比▲5.9%）に

予算審議



議員

法人保育園運営補助事業の処遇改善で一人当たりいくらぐらいになるのか。

.....
処遇改善加算は2種類あり、副主任クラスの中堅職員は月額4万円、職務分野別は月額5千円の単価で予定している。



市



議員

教育指導費のタイムレコーダー導入については良いことだが、運用方法は決まったのか。

.....
タイムレコーダーの運用については、今後内容を吟味していきたい。



市



議員

教員の人事は県が行っており、タイムレコーダーは県が設置管理するのが筋道ではないか。なぜ白山市が導入するのか。

.....
地方教育行政の組織及び運営に関する法律では、教職員のサービスを市が監督するとあり、勤務時間を管理するタイムレコーダーの整備を市が行うこととした。



市



議員

消費者側は割高でも有機農産物を求めるところがある。市内で有機農業に取り組んでいる生産者の数は把握しているのか。

.....
環境保全型農業支援対策事業補助金、全体では22事業になるが、エコファーマーとして県に登録かつ環境保全型の有機農業に13事業体に取り組んでいる。



市



議員

市施設の指定管理で公募か、再指定かの判断はどう考えているのか。

.....
指定管理は原則公募で行っている。プール等や望岳苑、市営住宅の期間が終わったため再度公募し、選考会を開き、プレゼンテーションの上で決定した。



市

平成29年度白山市一般会計補正予算など全26議案を、全会一致で全て可決しました。

一般質問

議員が市の一般事業に対して、執行の状況または将来の方針、政策的な提言などを行います。

12月会議の一般質問は、12月11日(月)、12日(火)の2日間にわたり行われました。



11日の質問議員

吉本 史宏 (よしもと ふみひろ)	議員		6 ページ
村本 一則 (むらもと かつのり)	議員		6 ページ
寺越 和洋 (てらこし かずひろ)	議員		7 ページ
南 清人 (みなみ きよと)	議員		7 ページ
石地 宜一 (いしじ よしかず)	議員		7 ページ
藤田 政樹 (ふじた まさき)	議員		7 ページ
北嶋 章光 (きたじま あきみつ)	議員		8 ページ
山口 俊哉 (やまぐち としや)	議員		8 ページ

一般質問コーナーの掲載記事は、質問議員本人からの寄稿によるものです。

市ホームページで議会録画映像の配信や、「会議録の検索」により一般質問など本会議の詳しい内容もご覧になることができます。



12日の質問議員

池元 勝 (いけもと まさる)	議員		8 ページ
中野 進 (なかの すずむ)	議員		8 ページ
安実 隆直 (あんじつ たかなお)	議員		9 ページ
田代 敬子 (たしろ けいこ)	議員		9 ページ
大屋 潤一 (おおや じゅんいち)	議員		9 ページ
宮岸 美苗 (みやぎし みなえ)	議員		9 ページ
清水 芳文 (しみず よしふみ)	議員		10 ページ



市議会HP
QRコード



<http://www.city.hakusan.ishikawa.jp/>



吉本史宏 議員

Q ファシリティマネジメントの視点に立った取り組みは

A 適正な規模の施設で、より効果的、効率的に取り組む

質問 行財政改革には、効率性や合理性を考慮した横断的な取り組みが大切。資産全体を最適に保持する施設経営的な視点に立った取り組みへの考えは。

答え 指定管理者制度において民間への運営管理委託などにより、サービスの向上、あるいはコスト低減につなげている。平成27年には、市が所有するインフラ全般について白山市公共施設等総合管理計画を策定し、平成32年までに個別の施設ごとに更新、あるいは長寿命化についてそれぞれ計画を策定したい。

他の質問 海岸線の警戒・警備、親善友好都市交流、学校周辺及び通学路の交通規制など



村本一則 議員

Q コミュニティバス、高齢者を無料化せよ

A 前向きに検討する

質問 コミュニティバスめぐるは空気を運んでいるバスが多いと感じている。交通弱者と言われている高齢者には無料化の英断を。

答え 高齢者の無償化は利用拡大につながる一つの有効な方法と捉え、前向きに検討する。

他の質問 介護保険、免許証自主返納、交通弱者に新交通システム、まちづくり会議



寺越和洋 議員

Q 鶴来地区北部で大規模な公園の整備を

A マスタープランとの整合性を図り整備手法を研究する

質問 県の都市公園は、平均1人当たり14.56㎡。白山市は10.53㎡で、県内の自治体では14番目で高い評価ではない。また、一番少ない鶴来北部地域は4.8㎡であり、大規模な公園が必要。クレイン周辺での公園の整備について、都市計画マスタープランに盛り込み具現化を。

答え 市は、国の基準の1人当たり10㎡の基準を上回っているので、都市公園の整備は難しい。他の手法での整備を研究する。

他の質問 大学との包括連携協定、地域未来投資促進法、キャニオンロードの安全柵など



南 清人 議員

Q 地域おこし協力隊事業を告知しコーディネート

A 緊密に連携し、活用について協議する

質問 地域おこし協力隊の事業内容を団体や組織に告知し、意見を求めて事業のコーディネートを。

答え 地域の課題や実情を踏まえて、活動内容に関連する団体や組織から意見をいただき、緊密に連携し活用について協議したい。

他の質問 白山野々市川北消防訓練大会における水出し操法の取り入れなど



石地宜一 議員

Q 加賀海浜自転車道と白山市全域の橋梁調査は

A 県は橋梁・防護柵の損傷の激しい所から更新

質問 加賀海浜自転車道でコンクリート橋の老朽化が始まり、防護柵も腐っている。今後橋と防護柵の安全点検の実施に、専門職OBの橋梁サポーターチームの導入を。さらに白山市全域での橋梁の調査は。

答え 県としては、損傷の激しい箇所から順次更新の予定で市からも早期補修要望する。市内839橋を定期点検中であり、専門職OBの点検サポーターチームは施設の予防保全を図る上で有効な手段であり、関係会議で提案し検討する。

他の質問 白山開山1300年、人生100年時代に向かって、地籍調査、中学校部活動



藤田政樹 議員

Q 手話言語条例策定に向けて

A 手話の普及や啓発活動は重要

質問 手話言語条例の制定に向けて、手話の普及および啓発の手段をどのように考えているか。

答え 手話言語条例は、市民に手話が言語であることを認知していただくことを基本理念としており、手話への理解の促進や普及啓発は大変重要と考えている。条例制定を広く市民に周知するため、講演会の予定や新たに事業所、商店を対象にした手話講座を開催し、手話啓発活動を展開していきたい。

他の質問 新たな都市計画マスタープラン策定、鉄道のまちとしての位置づけなど



北嶋章光 議員

Q 美川老人福祉センター緑寿荘の再整備は

A 平成31年度に耐震診断を計画している

質 問 緑寿荘は、現在の耐震構造には適合しない可能性があり、隣接する消防署跡地を含めた一帯の施設の再整備を。

答 え 平成31年度に耐震診断を計画しており、その結果に基づき必要な対策を行う。消防署跡地は今年度より施設利用者の駐車場に、建物は社会福祉協議会やシルバー人材センターの倉庫として利用している。

他の質問

美川本町通り商店街の街灯



山口俊哉 議員

Q 気軽に楽しむコンサートを松任学習センターで開催を

A 今後、開催できないか、関係団体と協議していきたい

質 問 県立音楽堂で行っているランチタイムコンサートのような気軽に楽しむコンサートを、松任学習センターコンサートホールで開催できないか。ソフト面の充実も大切なため、市民の方から意見を聞いては。

答 え 平日の昼間に低価格のコンサートが、市内で活躍する音楽家の発表の場として、今後開催できないか、指定管理者や関係団体と協議していきたい。ソフト面については、まず音楽協会や音楽関係の方々と協議していきたい。

他の質問

国勢調査の利用、地域おこし協力隊、大人の引きこもり、教育の質の確保など



池元 勝 議員

Q 保育所（園）などの待機児童対策は

A 自然が豊かな白山ろくの保育施設の利用を検討

質 問 特色ある施設や受け入れに余裕のある施設から、保育をできる送迎バスを出しては。また、迎えに來れない対策として、別の公立保育所での延長保育の対応を。

答 え 保育をできる送迎バスは法令上制約される部分が多く、低年齢児の子どもへの負担が大きくなることもあり実施は難しい。自然が豊かな白山ろくの保育施設の利用は入所児童の確保にもつながるため検討していく。その中で延長保育の対応も考える。

他の質問

市内のにぎわい創出、放課後児童クラブ支援員



中野 進 議員

Q 被災後の避難所に関する計画は

A 国のガイドラインを参考に平成30年度中に策定したい

質 問 避難所運営マニュアルや受援体制の強化をし、避難所の混乱を極力少なくするような体制が必要である。避難所に関する計画は。

答 え 内閣府が熊本地震での課題を踏まえ災害時受援体制に関するガイドラインを策定した。このガイドライン等を参考に、災害時の受け入れを円滑に行えるよう、市の計画を平成30年度中に策定したい。

他の質問

道の駅めぐみ白山の運営



安実隆直 議員

Q 災害時協力井戸の登録制度を創設しては

A 制度の導入に向け課題等を整理し登録を進めたい

質問 金沢市では大規模災害発生時のライフライン途絶に備え、民間企業等所有の井戸を災害時協力井戸として登録している。白山市も民間企業等が所有する井戸を災害時に協力していただける登録制度を創設しては。

答え 民間事業者が所有している井戸は、市内に約1250箇所ある。普段から利用している井戸水を生活用水、飲料水として提供していただく災害時協力井戸登録制度は有用な方法と考える。制度導入に向けた課題等を整理し、井戸所有者の了解を得て登録を進めたい。

他の質問 消防水利の設置状況、防災井戸の設置、気象観測所の設置、日本版DMOの登録



田代敬子 議員

Q 食品ロス削減に貢献する「食べきり運動」の推進を

A 食べきり運動は必要であると考えている

質問 全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会への加入と、30・10（さんまる・いちまる）運動を推進し、食べ残しを減らす運動を。

答え 協議会への加入を前向きに検討したい。30・10運動についても開宴後30分は自席で食事し、終了10分前には自席に戻り再度料理を楽しむ食品ロスをなくす。これを市役所内から実践していき、協議会加入後は市民並びに企業関係団体に周知啓発をしていく。

他の質問 視覚障害者への合理的配慮、SNSを利用したいじめ相談など



大屋潤一 議員

Q 所有者の特定に困難を要する土地の存在は

A 本市においても見受けられる

質問 本市において、所有者の特定に困難を要する土地は存在するのか。また、権利登記を促す具体的な施策を考えているのか。

答え 権利関係が複雑・不明確化している事例が見受けられる。死亡届の受け付け時に相続登記の案内や金沢地方法務局のチラシを渡し、周知を図っている。併せて、相続登記の義務化や登記費用の軽減など、必要な法整備と施策を国に対して要望している。

他の質問 企業誘致、技能実習法、鶴美ヶ丘の擁壁の修繕



宮岸美苗 議員

Q 市営住宅の入居希望先の地域的な偏りへの対応を

A 次期の市営住宅基本計画に反映させたい

質問 市営住宅について、①松任地域に入居希望先が多いことへの対応、②定住対策からも民間借家の借り上げで戸数の確保、③浴室のない住宅に浴室整備を。

答え ①入居希望先に偏りがあることは承知している。次期基本計画で実情に応じたものとなるよう取り組みたい。②現在の戸数は基本計画の目標管理戸数を上回っているので拡充は考えていないが、将来需要が高まれば検討する。③建物の耐震化や長寿命化工事を優先。その進捗状況を見ながら検討する。

他の質問 ヒバクシャ国際署名、健康センター松任のプール活用、指定管理者の指定など



清水芳文 議員

Q 交通事故マップ作成の取り組みを市全域に拡充を

A 交通安全啓発として全市的取り組みを前向きに検討

質 問 交通安全協会の美川地域3支部が、美川地域内で昨年起きた交通事故の発生箇所を記載した交通事故マップを作成し全戸配布した。危険箇所情報も入れた充実した内容の交通事故マップを市内全域に広げ、でき上がったマップから市のホームページに掲載せよ。

答 え 市民への交通安全啓発の一環として、市交通安全協会等と連携し全市的な取り組みを前向きに検討する。広く周知するため、各地域の世帯への配布のほか、市のホームページ掲載もしていく。

他の質問 交通公園の設置、文化プログラム事業の創設、獅子吼高原の観光資源充実など

本会議当日、市役所7階で受け付けていますのでお気軽にお越しください

3月会議の予定

3月 1日 (木) 10:00～	提案説明
3月12日 (月) 10:00～	一般質問
3月13日 (火) 10:00～	一般質問
3月23日 (金) 15:00～	表 決

議会傍聴をお待ちしています



意見交換会

市交通安全協会

交通公園

まちづくり会議で交通公園の整備を要望した。小学生から高齢者がそこで講習や訓練ができるような規模の大きい施設があればよい。

議会 黒瀬町の野球場の駐車場のスペースを利用する案があるが地面に描くだけで信号機などはつかないかもしれない。PTAや学校など、ほかの団体や議会とも連携すれば、市民からの多くの要望の裏付けにもなり、行政も動かしやすいと思う。

交通安全協会の統合

交通安全協会にはいろいろな組織がある。野々市市も白山市も区別のない、一つの交通安全協会になれば一番いい。

議会 組織としてのあり方が随分難しい課題であると思う。これをきっかけに皆さんで組織の見直し等に取り組んでいくのも大きな意味がある。



市公民館連合会

公民館の施設整備

老朽化している施設では改築または新築が必要であり、傷みのひどい所に力を入れていただきたい。

議会 緊急を要する修繕工事は早めにやらないといけないが、公民館長同士で施設整備の優先順位を協議し、要望してはどうか。



館長、職員の待遇改善

時間外手当の増額や給与の改善、公民館長の報酬の増額を求めると共に、退職金についても市へ予算化を要望することや夏期休暇の設定を協議してほしい。

議会 公民館職員の処遇改善については、市にお願いするところと、公民館連合会で対応できるところを切り分けて対応していく必要がある。

発達障害児・者に関わる各種団体

青年期、成人期

障害の特性を理解して関わるができる人材が不足しており、福祉と家族、教育、行政、医療の全てが連携できる体制の構築が必要である。

議会 関わる人が変わっても、個々の特性が引き継がれるような体系的な環境をつくる活動が大切ではないか。



幼児期、学齢期

中学校に通級指導教室をつくり、きめ細やかな指導ができる専任教員の配置を要望したい。

議会 中学校も必要と感じており、議会でも一般質問で取り上げている。これまで十数人で設置されているケースがあるので要望を出してほしい。

市経済団体連絡協議会

道の駅「めぐみ白山」のオープン

情報が入ってこない現状で、短期間でオープンできるのか心配。市側にスピードアップするように言ってほしい。

議会 所管の常任委員会としてしっかりと執行部側に伝えたい。また方向性が間違わないよう、素晴らしい道の駅となるよう意見を言うっていく。



白山総合車両所等を活用した地域振興

白山総合車両所と金沢総合車両所をつなぎ、道の駅「めぐみ白山」を含めた3つの点を集め商店街も見てもらえるような面での展開ができないか、白山商工会議所で意見を取りまとめ市のほうへ提言書を提出した。

議会 商工会議所、商工会、市民の方からもいろいろな提案をいただいている。議会として「車両所活用による振興特別委員会」をつくり鋭意取り組んでいる。白山総合車両所、金沢総合車両所におけるビジターセンター、西松任駅の新設、加賀笠間駅のリニューアルを要望していく。

常任委員会レポート

総務企画 安全・安心な住みよいまちづくり

主な質問

★津波避難計画

- 質問** 津波避難計画で、津波や浸水の想定を出したために、自分のところは大丈夫ということで避難しないことにつながらないか懸念される。
- 答え** 想定外を想定して避難指示を出し、計画にとらわれず逃げることを強調しながら進めていきたい。当然、安心な計画ではないということを強調して説明していく。



津波浸水想定区域図

★定住促進事業

- 質問** 定住促進事業について意識が弱い。この市に住み続けていこうという意識的な部分の効果があるか、見極めをしっかりと行ってほしい。
- 答え** アンケートでは2分の1の人からこの制度がきっかけとなったという意見がある。効果等は十分に検証していきたい。

文教福祉 健康寿命の延伸

主な質問

★第2次白山市健康プラン

- 質問** 健康寿命はどれくらいなのか。
- 答え** いろいろな計算式やデータの収集が必要で今は出せないが、本編には今の白山市の健康寿命を明記する予定。

★松任総合運動公園体育施設等リニューアル調査の検討内容

- 質問** 近隣の用地を求めて施設整備をする考えはあるか。
- 答え** 駐車場の増設やテニスコートの増設はエリアの中だけでは難しいので、用地拡張も含めて考えていきたい。



「はくまんタニタ健康倶楽部」の活動量計

産業建設 指定管理施設の運営

主な質問

★望岳苑の指定管理者の評価

- 質問** プレゼンテーションにおける優位性や評価はどのようなものだったか。
- 答え** この事業者は牛首紬などの伝統文化を国内外で展開している。そのような中で伝統文化を体験するというプログラムで集客するというのが評価された。

★道の駅「めぐみ白山」のオープン時期

- 質問** 個人農家に出品を働き掛けると聞いたが、農家からはそういった話は聞いていないと聞く。今の状態で春にオープンできるのか。
- 答え** 説明会を1月早々に行って協力を仰いでいきたい。春早々にオープンできるよう準備万端に整えたい。



整備中の道の駅「めぐみ白山」

広報広聴委員会

委員長：山口 俊哉 副委員長：池元 勝
委員：中野 進、大屋 潤一、石地 宜一、村本 一則

針金や糊、熱も使わない製本技術「エコプレスバインディング」を採用しています。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

